

神戸初の本格的なファクトリーアウトレッツを中心とした、複合型商業施設「マリンピア神戸『ポルトバザール』」。国道2号線沿いのゲートを抜けると、そこは、異国情緒あふれる美しい街並みが、私たちを陽気に迎えてくれます。今回は、「南欧の港町」をコンセプトに、ショッピングにグルメにビューが、思う存分楽しめる、マリンピア神戸の安らぎに満ちあふれた個性的な街づくりをご紹介します。



レポーター
藤中かおり

明石海峡大橋を望む、
「南欧の港町」ファクトリー
アウトレッツ&レストランモール

マリンピア 神戸 ポルトバザール



西日本最大級のアウトレットモール

目の前には、太陽に水面を美しく輝かせる静かな瀬戸内海。そして、雄大な明石海峡大橋…。マリンピア神戸「ポルトバザール」は、神戸・垂水ならではのシーサイドビュースポットを巧みに借景した、複合型のアウトレットモールです。

アウトレットとは、メーカーのサンプル品やB級品、クローズアウト商品等のこと。それらを魅力的な価格で販売している場所が、「ファクトリーアウトレッツ」なのです。ここ数年で、日本にもアウトレット商品を取り扱うところが増えてきましたが、その中でもこの「ポルトバザール」は、西日本最大級の店舗数を誇り、オープン8カ月で、すでに年間集客目標を突破したほどの人気があります。

敷地内には、「シーボートレストランズ」、「ファクトリーアウトレッツ・ウエスト」そして「ファクトリーアウトレッツ・イースト」「シーフードマルシェ」の4つの建物があります。

特に、今年6月下旬にオープンしたばかりの「ファクトリーアウトレッツ・イースト」は、日本初出店のブランドから、地元の有名ブランドまで、ファッションはもとより生活雑貨にいたるまで、バラエティに富んだショップがズラリ勢揃いしています。

もちろんショッピングだけでなく、神戸の人気レスト

ランが入った「シーボートレストランズ」で、ゆっくり美味を堪能するのもお楽しみの一つ。ショッピングにグルメにビューに、神戸の魅力を3つの角度から、たっぷり味わうことができます。

漁師の家をモチーフにした、カラフルな建物

「南欧の港町」では、漁から帰って来た漁師たちが、海から自分の家が、どこにあるかすぐにわかるようにと、目印に屋根をカラフルな色にしています。ここの建物は、それをモチーフにしているんです。関係者の方のお話のとおり、「ポルトバザール」の建物は、それぞれ白壁に映える茶色の屋根や色鮮やかなテントが、海と空のブルーにマッチしていて、とても美しく感じました。

「ファクトリーアウトレッツ・イースト」は、中でも一際目を引くおしゃれな外観です。海の入り江をイメージした「船の広場」には、10mほどのアスレチック船や噴水があり、石畳みの通りがエキゾチックなムードを盛り上げています。

神戸の海に慣れ親しんで暮らしてきた神戸っ子の私ですが、まるで外国のリゾート地を訪れた時のように、ついロマンチックな気分になってしまいました。

都市に暮らす人たちの心を癒す場所へ

神戸を中心に、大阪や岡山からもアクセス便利なマリンピア神戸「ポルトバザール」。若者からファミリーまで幅広い層が、心ゆくまで愉しめるその街づくりは、自然の見事なロケーションを活かしたことに最大の特長があるのではないのでしょうか。関係者の方も「ご家族でいらっしゃっても、ここでは、いろんな楽しみ方があります。広場で海を眺めたり、一日中、遊べますよ」とのこと。海のやさしさに包まれて、訪れた人は皆、ショッピングだけでなく、自分なりにゆったりとした時間の過ごし方を見つけられるはずです。

『ポルトバザール』は都市に暮らす人たちに、安らぎと憩いを与えてくれる、都市近郊リゾート型複合アウトレットモールとしては、国内でも類を見ない施設といえそうです。



●交通：マリンピア神戸「ポルトバザール」へは、JR神戸線「垂水」駅、山陽電鉄「山陽垂水」駅下車徒歩10分。
○ホームページ <http://www.portobazar.com>